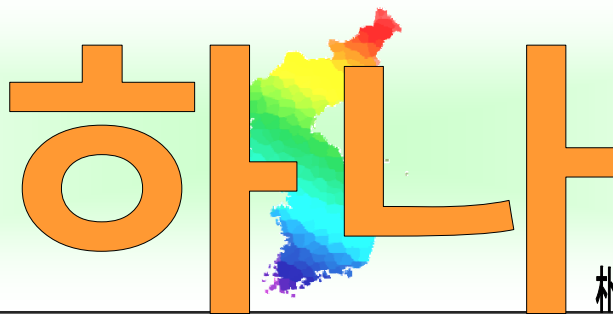


2016年 12月号
通巻 176号

発行所
岩手県盛岡市中央通3丁目8-16
電話019-651-0810
FAX019-653-1057

岩手県同胞生活相談総合センター



朴槿恵退陣を求め怒る190万のローソク(11/26)

毎月25日発行 0円 同胞生活情報誌 ハナ songsu75@yahoo.co.jp

中等教育実施 70 周年を祝う

11月20日、「中等教育実施70周年」を記念する東京朝鮮中高級学校創立70周年式典が盛大におこなわれた。記念式典、学生たちの記念公演、祝祭に多くの同胞、学父母、卒業生が参加し、70年の輝かしい民族教育の歴史と業績を祝った。式典で学生代表としてで崔慧琳さん(中3)が討論した。



ウリ ハッキョだより

11月19、20日の両日にかけて東京・日本武道館で行われた第60回全日本大学空手道選手権大会(インカレ)に朝大空手道部が出場した。大学空手界の最高峰の大会であるインカレに朝大空手道部が出場するのは昨年に続き2回目となる。

崔慧瑛選手(政治経済学部4年)が出場した女子チームは初戦となった2回戦で福島大学と対戦し、勝利を収めた。2日目は3回戦で九州産業大学に0-2で敗れたが、全国32強入りを果たした。朝大空手道部がインカレで勝利を収めるのは男女を含めて初めて。



また慧瑛選手は10月に行われた「拳道会」全国大会で女子型の部で優勝、組手で3位を獲得した。



祖国で北部被災地の住宅完工

8月末から9月はじめにかけて、気象観測史上最多の豪雨に見舞われた咸鏡北道北部の被災地の住宅建設が完工し、19日と20日、被災者の入居式が現地で行われた。数万世帯の家屋が崩れるなど甚大な被害を受けた会寧市、茂山郡などの百数十の地区に、3000余棟に及び1万1900余世帯の5階建て、3階建て、平屋の住宅が、50余日という短い期間で建てられた。



咸鏡北道北部が被災したことを受け、朝鮮労働党中央委員会は「200日キャンペーン」の主な目標を水害被害復旧作業に転換させる重大な決断を下した。



このため、年内の完成を目指して進められてきた「黎明通り」(平壤)の建設をはじめ



め主な事業を展開していた主力部隊が水害復旧部門に急派され11月11日まで北部全域で1万1900余世帯の住宅が建設された。住宅の建設と共に周

第21回朝鮮料理教室

11月11日第21回目の朝鮮料理教室が本部会館にて開かれた。メニューはカムジャタン。手際よく材料を切って調味料を入れ、後は待つだけ。待っている間に、台風10号の影響で甚大な被害を出した祖国北部の復旧工事が驚異的な速さで進られ冬がくる前に入居の運びとなった事。朝鮮でしかない出来事にみなさん感心した様子。あとはお楽しみの試食会となった。



いもじょも掲示板

■ 県南会忘年会

日時:12月6日(火) 18:00~
会場:和食ダイニングきたかみ川

■ 盛岡支部「時局講演会」

日時:12月14日(水) 15時 開始
会場: 本部会館

■ 2017年度盛岡支部新春講演会・新年会

日時:1月10日(火) 15時 開始
会場: 明月館

■ 2017年度県南支部新春講演会・新年会

日時:1月11日(水) 15時30分 開始
会場: 講演会 北上市生涯学習センター 3F
新年会 板門店 17時15分~

U-20 女子W杯、朝鮮代表が決勝進出

パプアニューギニアで開催されている 2016 FIFA U20 女子 W 杯の準決勝が 11 月 29 日おこなわれ朝鮮代表がアメリカに 2-1 で勝利し決勝進出をきめた。朝鮮代表は 24 日に行われた準々決勝でスペインに 3-2 で勝利、予選リーグでは、スウェーデンを 2-0、ブラジルを 4-2、パプアニューギニアを 7-1 で下し、グループ 1 位の成績で突破した。

決勝は 12 月 3 日。

朝鮮代表は、優勝をかけてフランスと対戦する。優勝すれば

2006 年ロシア大会以来 2 度目の優勝となる。また 10 月の U-17 女子代表に続き世代別 W 杯でダブル優勝となる。朝鮮代表の活躍に期待しましょう！
**힘내라!
이겨라!
조선!**



ドクターカンの 健康講座

第 164 回 『インフルエンザと肺炎』

今年もインフルエンザの季節になりました。インフルエンザはワクチンでの予防や内服薬、吸入剤、注射の治療で重症化の防止が期待できますが心臓や肺などに疾患のある人や体力の弱い高齢者では入院をしたり、時には死亡に至ることも決して少なくありません。

最も注意したいのが「肺炎」ですが、実はインフルエンザウイルスによる「ウイルス性肺炎」を併発することは多くはありません。

ではどういう肺炎でしょうか。インフルエンザによって二次性に引き起こされる細菌性肺炎や混合性肺炎です。

日本の死因の第三位は肺炎です。高齢者の一般の肺炎では肺炎球菌が 30 パーセントほどですがインフルエンザのシーズンでは実に 50 パーセントになります。したがって特にインフルエンザのシーズンを迎えるにあたり肺炎球菌にも対策が必要なおわかりになると思います。

インフルエンザワクチンがあるのは知ってはいますが、肺炎球菌ワクチンもあることは知っていましたか。少し高い注射ですが 5 年間有効ですので、特に 65 歳以上の高齢者はインフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンを同時に接種することをすすめます。

ところで今年のインフルエンザワクチンは新しくなりました。インフルエンザ A 型株 2 種類と B 型株 1 種類の 3 価ワクチンでしたが、今年からは A 型 2 種と B 型 2 種の 4 価ワクチンとなり、より有効性を高めました。

インフルエンザワクチンも肺炎球菌ワクチンも効果ができるまで 2 週間ほどかかりますので早い接種をすすめます。

大事なものは食事、睡眠、適度の運動が一番の予防です。

(協力:幸クリニック院長 姜幸一先生)

東北同胞メルマガに登録を！ はじめる！つながる！豊かな同胞社会

東北各県の青商會が東北 6 県の同胞と地元を離れて暮らす東北出身同胞へ送るメール配信サービスです。

同胞の生活情報、冠婚葬祭、東北ハッキョと福島ハッキョの情報、同胞イベント、趣味やサークルの案内…等の我々在日同胞の情報を定期的に配信します。携帯・スマホから登録してください。

右記 QR コードより登録
ください。

